

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 31 軌道修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 施設課 担当者: 内田、新妻

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	952,746	866,505	86,241

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【 事業内容 】	5年度予算額
1 材料補充	209,315

(1 事業目的・内容)

- (1)レール交換事業分 購入  
令和5、6年度レール交換事業で使用するレール、接着絶縁を購入します。  
購入時期を調整し、債務負担を設定しています。
- (2)締結装置交換事業分 購入  
令和5、6年度締結装置交換事業で使用する締結装置を購入します。
- (3)上永谷車両基地分岐交換事業分 購入  
上永谷車両基地分岐器交換事業分の7番片開き分岐器(#86)を購入します。
- (4)軌道用品一式 購入  
分岐器部品の予備材や、直営作業用の継目板等の軌道用品を購入します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事 業 費	193,041	209,315				
債務負担設定	72,600					

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 31 軌道修繕費	所属: 施設課 担当者: 内田、新妻

(単位:千円)

【 事業内容 】	5年度予算額
2 軌道整備	199,333

(1 事業目的・内容)

列車の走行により、バラスト道床に繰り返し荷重がかかり、軌道に変位が生じます。そのまま放置しておくと、軌道部材(レール等)の歪みや劣化がすすみ、列車走行に支障をきたす恐れがあるばかりでなく、軌道材料の交換周期も短くなるため、軌道の変位を元に戻し、列車走行の安全及び軌道の維持を図ります。

・軌道整備工Ⅰ(マルタイによる突き固め整備) 7,049m

軌道整備工Ⅰの施工区間には、急曲線部分で定期的(3年毎)に施工する区間と、10年計画にて全線の突き固めを完了させる区間及び軌道検測データ等により施工を決定する区間があります。

・軌道整備工Ⅱ(人力による突き固め整備) 2,149m

軌道整備工Ⅱの施工区間には、上永谷及び湘南台駅に敷設されている分岐器周り区間の突き固め(2年及び8年周期)及び区内～伊勢佐木長者町駅間の急曲線(R125)区間があります。

・軌道整備工Ⅲ(車両基地人力による突き固め整備) 1,215m

上永谷車両基地の4年及び新羽車両基地の9年周期と軌道状態により施工を決定する区間があります。

・排水溝清掃工 1,938m

軌道の道床排水溝に滞積した遊離石灰や粉塵等による排水不良は、悪臭等の原因となり駅の環境を悪化させるほか、溢れた排水により軌道が浸水する恐れがあることから、清掃を行います。

・道床清掃工 1,678m

軌道の道床に滞積した綿埃等による発煙や発火事故を抑止するほか、塩害による軌道材料の劣化防止やトンネル内部の環境を改善するため、清掃を行います。

・道床及びまくらぎ交換工 1式

地下トンネル内の電食区間において、道床碎石(バラスト)やまくらぎの劣化により軌道変位を誘発する原因となっていることから劣化が進行している箇所について交換を行います。

・まくらぎ位置修正工 1式

伸縮継目の前後において、レール伸縮などの影響によるまくらぎの位置ずれが発生しているため、まくらぎ位置修正のほか軌間・通りの修正及び道床交換を含む道床突き固めを行います。

(2 前年度から変更・見直した点)

計画分の調整や現場の状況により、列車の安全運行に係るものを最優先とした。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事業費	188,515	199,333				
債務負担設定						

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 31 軌道修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 施設課 担当者: 内田、鍵和田

(単位:千円)

【 事業内容 】	5年度予算額
3 レール交換	308,431

(1 事業目的・内容)

- レール交換
  - (1)レール交換の長期計画及び、直営の検査結果に応じて選定したレールの交換を行います。(5,808sm)
 

①上り 吉野～蒔田 1,120sm	②下り 下飯～湘南 920sm	③下り 吉野～蒔田 444sm
④下り 港南～永谷 1,218sm	⑤上り 舞岡～戸塚 25sm	⑥下り 中田～立場 25sm
⑦下り 下町～上町 63sm	⑧下り セ南～セ北 80sm	⑨下り 上町～片倉 722sm
⑩上り 上町～片倉 12sm	⑪上り 新羽～仲町 25sm	⑫上り 北浜～新羽 1,154sm
⑬下り 新羽～仲町 伸縮継目交換		
  - (2) 横浜三ツ沢下町(上下)軌道改良工事(契約済み)で実施するレール交換工事  
令和5年度施工予定 1,043 sm
  - (3) 上永谷分岐器部分交換(33イ)
- レール溶接 8か所  
直営でレール交換を行った箇所の溶接を行います。
- 埋込栓補修工 50か所  
レール交換に併せて埋込栓の不良個所の補修を行います。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)  
横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事業費	294,727	308,431				
債務負担設定	38,500					38,500

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 31 軌道修繕費	所属: 施設課 担当者: 内田、菊池

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
4 締結装置交換	

(1 事業目的・内容)

・締結装置交換工 3,546m

締結装置は、バネ・ボルト・ゴム等で構成されている軌条部品です。レールとマクラギを締結する締結装置は、列車走行の繰り返し荷重を受けること、経年劣化による締結力不足により軌間拡大・縮小が発生し、限度を超えると列車の脱線事故に至るため定期的に交換を行います。また、漏水区間のような腐食環境にある締結装置は、電食による損傷が生じるため長期計画に則り締結装置の交換を行います。

施工場所	施工延長	締結種類
①北新横浜～新羽(上り)	514m	YP-1
②新羽～仲町台(上り)	1,387m	YP-1・YS-3
③新羽～仲町台(下り)	465m	YP-1
④センター北～中川(下り)	588m	YP-1
⑤中川～あざみ野(下り)	592m	YP-1

	締結種類別延長(m)						施工延長 (m)	施工金額 (千円)
	YP-1	YP-3	YP-4	YS-1	YS-2	YS-3		
令和4年度							2,845	52,740
令和5年度								
令和6年度								
令和7年度								

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事業費	52,740					
債務負担設定						

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費 節・細節：31 軌道修繕費	所属：施設課 担当者：内田、岩崎

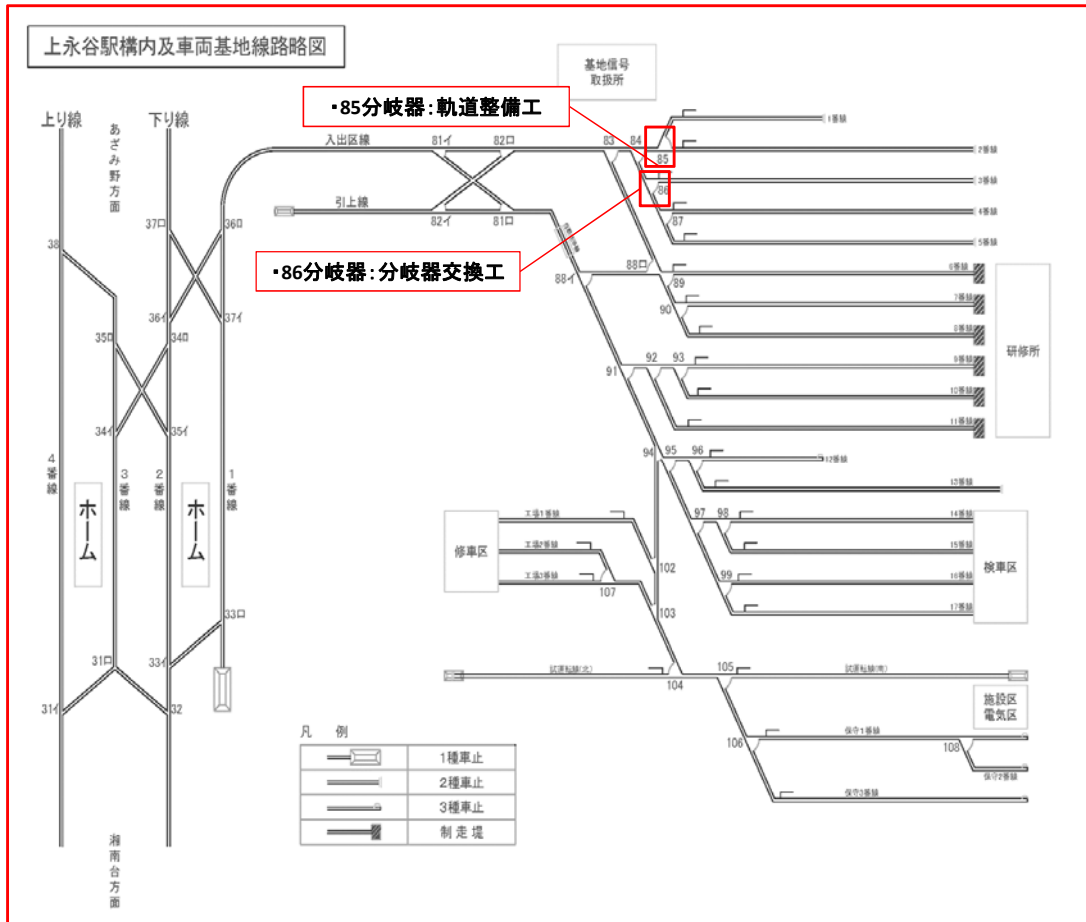
(単位:千円)

【 事業内容 】	5年度予算額
5 上永谷車両基地分岐器交換	

(1 事業目的・内容)

上永谷車両基地内に設置されている老朽化した分岐器について、計画に基づき交換します。  
また、前年度交換した分岐器部についても道床安定化のため、軌道整備を行います。

- ・分岐器86：分岐器レール類交換、道床交換、マクラギ交換、軌道整備
- ・分岐器85：軌道整備(R4年度交換箇所)



上永谷車両基地分岐器交換計画

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
交換分岐器	85番	86番	87番	94番	95番	102番	104番	107番

(2 前年度から変更・見直した点)

まくらぎ交換時に一時的に撤去する長尺の第三軌条が工事に支障するため、短尺化及び復旧する費用を計上。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事業費	26,081					
債務負担設定						

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 31 軌道修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 施設課 担当者: 内田、鍵和田

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
6 レール探傷検査	

(1 事業目的・内容)

レールは、列車荷重を直接受けることで摩耗、損傷することや、継目部からき裂が発生することがあります。また、漏水区間では、電食による損傷等が発生します。このような損傷が徐々に進行することにより、レール破断が引き起こされます。

そこで、レールの損傷やき裂を早期に発見してレール破断を未然に防ぐことや、重点監視箇所及び今後のレール交換計画の検討を行うため、レール探傷検査を実施します。

- ・レール探傷1次検査 (あざみ野～湘南台間上下線 延長 約81.2km)  
牽引式超音波レール探傷器によりレールの損傷及びレール内の傷の状態を測定します。
- ・レール探傷2次検査 30箇所  
1次検査の結果により、2次検査(詳細調査)を行います。
- ・トングレール探傷(あざみ野～湘南台間 分岐部) 21箇所  
超音波レール探傷器により、トングレールの損傷及びレール内の傷の状態を測定します。

(2 前年度から変更・見直した点)

実状に併せて諸経費を見直しました。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事 業 費	36,051					
債務負担設定						



## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 31 軌道修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 施設課 担当者: 内田、新妻

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	129,055	109,811	19,244

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額					
1 材料補充	18,181					
(1 事業目的・内容)						
<p>(1)レール交換事業分 購入 レール交換事業で使用するレールを購入します。</p> <p>(2)摩擦調整材購入 現在グリーンラインに設置されている摩擦調整材塗布装置6台に使用する、摩擦調整材を36缶購入します。</p> <p>(3)軌道用品購入 分岐器交換用材料とレール交換に備えた軌道パッド及び締結装置を購入します。</p>						
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
(4 年次表)						
	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事 業 費	8,611	18,181	10,261	10,261	10,261	57,575
債務負担設定						





令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 31 軌道修繕費	所属: 施設課 担当者: 内田、鍵和田

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
3 レール探傷検査	

(1 事業目的・内容)

レールは、列車荷重を直接受けることで摩耗、損傷することや、継目部からき裂が発生することがあります。また、漏水区間では、電食による損傷等が発生します。このような損傷が徐々に進行することにより、レール破断が引き起こされます。

そこで、レールの損傷やき裂を早期に発見してレール破断を未然に防ぐことや、重点監視箇所及び今後のレール交換計画の検討を行うため、レール探傷検査を実施します。

- ・レール探傷1次検査（日吉～中山間上下線 延長 約25.6km）  
牽引式超音波レール探傷器によりレールの損傷及びレール内の傷の状態を測定します。
- ・レール探傷2次検査 10箇所  
1次検査の結果により、2次検査（詳細調査）を行います。
- ・トングレール探傷（日吉～中山間 分岐部） 3箇所  
超音波レール探傷器により、トングレールの損傷及びレール内の傷の状態を測定します。

(2 前年度から変更・見直した点)

実状に併せて諸経費の見直しました。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事 業 費	6,096					
債務負担設定						

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当		
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課		
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者: 内田、新妻		

(単位:千円)

【 事業内容 】	5年度予算額					
4 レール削正						
(1 事業目的・内容)						
<p>軌道の急曲線部等では、レールと車輪の接触により、レール頭部に凹凸(波状摩耗)が発生します。この波状摩耗の上を列車が通過すると、大きな騒音・振動が発生し、乗り心地に影響を与えたり、沿線住民にも騒音・振動の影響を与えることがあり、お客様の声も寄せられています。</p> <p>また、繰り返しかかる列車荷重により、レール表層に疲労層が蓄積し、レール損傷等につながるおそれもあります。以上、お客様CS(乗り心地改善、騒音・振動対策)及びレール延命化を目的とし、レール削正を行います。</p> <p>・レール削正(4,000m) 車内環境改善及びレール延命 お客様対応(振動・騒音対応)区間</p>						
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等) 横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得						
(4 年次表)						
	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事業費	75,350					
債務負担設定						



## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 資産活用課 担当者: 金子、吉井

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減(A-B)
予算額	1,200	0	1,200

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
<b>1 駐車場および駐輪場修繕</b>	1,200
<p>(1 事業目的・内容)</p> <p>横浜交通開発株式会社が管理運営を行っている駐車場・駐輪場については、当局所有の土地について賃貸借契約を締結して貸付を行っています。駐車場・駐輪場に設置するフェンス等は当局財産であり、自然災害や経年劣化で生じた要修繕箇所について、貸主としてする補修工事を行う義務があります。</p> <p>(1) 舞岡第1・第2駐車場 フェンス支柱コンクリート破損に伴う修繕。(対象箇所:計3本(予定))</p> <p>(2) 仲町台・東方・茅ヶ崎近隣 駐車場 フェンス支柱コンクリート破損に伴う修繕。(対象箇所:計6本(予定))</p> <p>(3) 新羽駅北側駐輪場 フェンス支柱コンクリート破損に伴う修繕。(対象箇所:5本(予定))</p> <p>(4) 片倉町 入口コンクリートブロック破損に伴う修繕。(対象箇所:1箇所(予定))</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>例年、予算流用にて対応してきましたが、優先度が高く、補修工事が確実に見込まれる分について予算計上します。</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p>横浜市交通局公有財産規程 民法第606条1項</p>	

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 施設課 担当者: 望月、千葉、滝沢

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減(A-B)
予算額	218,311	185,649	32,662

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
1 材料費	5,700
(1 事業目的・内容)	
<p>軌道改良工事内で排水溝蓋撤去設置工に使用する材料を購入します。 その他、諸構築物の維持管理に必要な材料費を計上します。</p>	
	
排水溝蓋(アンチスリップ鋼板)	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費 節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属：施設課 担当者：望月、千葉、木下

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
<b>2 構築物検査委託</b>	75,000

(1 事業目的・内容)

- ・構築物の変状を調査し、劣化進行の予測及び健全度を把握するために、国土交通省通達に基づき2年に1回行うこととされる通常全般検査Ⅰを行います。
- ・列車の安全運行確保を目的に通常全般検査Ⅱを健全度に基づき毎年実施します。
- ・下永谷・片倉・吉田町トンネルのクラック幅の測定を行い、トンネル変状の追跡を行います。

※令和5年度対象箇所

検査項目	検査対象	検査方法
通常全般検査Ⅰ	1号線	十分な照明を用いての徒歩による目視検査
通常全般検査Ⅱ	1・3号線	前回の検査時の結果に基づき必要な箇所の目視及び打音検査
山岳トンネルひび割れ測定	下永谷・片倉・吉田町トンネル	パイゲージ設置、クラック幅の測定、追跡調査

	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
複数年契約	2年契約		2年契約		2年契約		2年契約		2年契約	
■通常全般検査Ⅰ (法令に基づき1回/2年実施)										
1号線 (関内～湘南台間)		●		●		●		●		●
3号線 (あざみ野～関内間)	●		●		●		●		●	
4号線 (中山～日吉間)	●		●		●		●		●	
■特別全般検査 (法令に基づき1回/20年実施【トンネル部】)										
1号線 (関内～湘南台間)	●	●								
3号線 (あざみ野～関内間)	●	●								
4号線 (中山～日吉間)										
■通常全般検査Ⅱ										
1号線 (関内～湘南台間)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3号線 (あざみ野～関内間)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
4号線 (中山～日吉間)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

(2 前年度から変更・見直した点)

- ・契約実績を反映
- ・通常全般検査による検査対象延長の増加

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

- ・鉄道構築物等維持管理標準(国土交通省鉄道局)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事業費	80,000	75,000				390,000
債務負担設定	55,554					205,554

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費 節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属：施設課 担当者：望月・千葉・深堀

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
<b>3 トンネル内測量委託</b>	

(1 事業目的・内容)

- ・水準測量  
高速鉄道構内に設置してある水準点の測定を順次行います。
- ・内空断面測定  
シールドトンネルの内空断面を測定します。

	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度
<b>■水準測量</b>											
③北新横浜～岸根公園間(特1)		●		●				●		●	
①③横浜～長者町間(特2)	●		●	●	●			●			●
③あざみ野～北新横浜間(A)				●					●		
③岸根公園～横浜間(B)				●					●		
①長者町間～戸塚間(C)	●										●
①戸塚～湘南台間(D)	●										●
④中山～目吉間(E)	●										●
<b>■内空測定</b>											
③大江橋シールド		工事内測定済	●	●(3断面)	●			●			●
③平沼町シールド	●	工事内測定済	●					●		●	
③鶴見川シールド			●							●	
①宮元町シールド	●		工事中のため工事内で測定する								●
①関ノ下シールド	●										●
④駒林シールド	●										●
④高田西シールド	●										●
③片倉山岳トンネル	●		●						●		
①下永谷山岳トンネル	●										●

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事 業 費	11,000					73,000
債務負担設定						



令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者: 望月、千葉、大川	

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
4 漏水補修工事	

(1 事業目的・内容)

土木構造物や軌道構造物の劣化因子となる漏水の対策として、これまでに受け樋の設置を行ってきましたが、経年劣化による受け樋自体の落下による列車運行への影響を事前に防止する必要があります。  
 そのため、設置後概ね20年を経過した受け樋を対象として、計画的に更新することとします。  
 また、新規漏水部については、漏水箇所の区間や位置、漏水量などにより受け樋設置と止水注入を使い分けて対処します。



受け樋設置工



止水注入工

(2 前年度から変更・見直した点)

3号線の三ツ沢上町駅及び三ツ沢下町駅の受け樋新設及び更新を計画的に行っていくため、受け樋の数量を追加しました。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

3号線の三ツ沢上町駅及び三ツ沢下町駅の間山岳トンネルにおいて断続的な漏水が続いており、設備区による直営で設置された受け樋と施設課発注によって設置された受け樋が混在したままそれぞれ劣化しています。  
 抜本的な改善を目指すため、漏水の発生源となっているトンネルの継目の受け樋を計画的に更新します。


(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事 業 費	49,986					
債務負担設定						

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者: 望月、千葉、天野	

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額					
5 鋼構造物塗装工事						
(1 事業目的・内容)	<p>鋼板や鋼構造物において、表面の塗装が劣化することによる鋼材の腐食等を防ぐため、塗装の塗替えを実施します。</p> <p>○補修工事</p>					
						
	▲関内・長者町ケーソン耐震鋼板 上り		▲関内・長者町ケーソン耐震鋼板 下り			
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	<p>現場の意見を受け、平成28年度に詳細設計委託を行っています。 当該区間は、軌道工事などの別工事が行われ作業が輻輳するため、年度末から年度初の輻輳しない期間に実施します。 工事は年度末に発注し、支払いは翌年度となるため、債務負担を設定します。 劣化の著しい箇所を優先的に、順次補修していく計画です。</p>					
(4 年次表)						
	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事業費	15,141					86,756
債務負担設定	15,141					88,421

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 施設課 担当者: 望月、千葉、滝沢

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
6 鋼構造物塗装補修	

(1 事業目的・内容)

鋼構造物において、表面の塗装が劣化することによる鋼材の腐食等を防ぐため、塗装塗替えの設計を実施します。



▲北新横浜～新羽 高さ制限ゲート

設計委託予定箇所

- ・立場～下飯田駅間
- ・上永谷～下永谷駅間
- ・上永谷車両基地出入庫線
- ・北新横浜～新羽駅間

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)  
現場より予算要望あり

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事 業 費						5,150
債務負担設定						

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費 節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属：施設課 担当者：望月、千葉、大川

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
7 モルタル撤去工事	

(1 事業目的・内容)

開業後45年以上経過している横浜～上永谷間を中心として、中間杭跡などの小規模な浮き及び剥離を生じている箇所について、剥落による列車運行への影響を事前に防止する必要があります。  
 そのため、浮き及び剥離箇所を抽出し、計画的に断面補修を行います。



中間杭跡

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事 業 費	5,867					
債務負担設定						

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 施設課 担当者: 望月、千葉、大川

(単位:千円)

【 事業内容 】	5年度予算額					
8 諸構築修理						
(1 事業目的・内容)						
<p>地下鉄の安全運行の確保やお客様向けサービス施設等の維持を目的として、トンネル内の補修、敷地内のフェンス修理及び舗装修理など、土木建造物の修理を緊急に行います。</p>						
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
(4 年次表)						
	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事業費	3,000					
債務負担設定						



令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者: 望月、千葉、江森	

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
10 局所有排水管調査	

(1 事業目的・内容)

駅施設やポンプ室等から排出される汚水・排水は、地下から地上へポンプアップされたのち、歩道下や道路下に敷設された局所有排水管を通り、公共下水管へと流れていきます。

令和元年度に局所有排水管の破損が確認され緊急修繕を行ったことを期に、令和2年度に一部の局所有排水管の調査委託を実施したところ、「クラック」「管の継手ずれ」「腐食」など補修が必要な管が複数確認されました。そのため、令和4年度以降は計画的に調査委託と補修工事を実施していきます。

・調査予定箇所  
 令和4年度:上永谷～横浜  
 令和5年度:戸塚～上永谷、横浜～新羽  
 令和6年度:新羽～あざみ野  
 令和7年度:湘南台～戸塚  
 令和8年度以降:日吉～中山



調査結果事例(管の継手ずれ状況)



調査結果事例(管のクラック状況)





令和5年度調査予定箇所(下永谷)



令和5年度調査予定箇所(新羽)

(2 前年度から変更・見直した点)  
 補修工事を建設改良費に変更。全体工程見直し。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事 業 費	10,055					50,055
債務負担設定						

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 01 諸構築物保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 施設課 担当者: 望月、千葉、滝沢

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減(A-B)
予算額	96,265	21,181	75,084

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
1 材料費	100
(1 事業目的・内容)	
<p>諸構築物の維持管理に必要な材料費を計上します。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	



令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費 節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属：施設課 担当者：望月、千葉、木下

(単位：千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
2 構築物検査委託	13,000

(1 事業目的・内容)

- ・構築物の変状を調査し、劣化進行の予測及び健全度を把握するために、国土交通省通達に基づき2年に1回行うこととされる通常全般検査Ⅰを行います。
- ・列車の安全運行確保を目的に通常全般検査Ⅱを健全度に基づき毎年実施します。
- ・下永谷・片倉・吉田町トンネルのクラック幅の測定を行い、トンネル変状の追跡を行います。

※令和5年度対象箇所

検査項目	検査対象	検査方法
通常全般検査Ⅰ	—	十分な照明を用いての徒歩による目視検査
通常全般検査Ⅱ	4号線 日吉～中山	前回の検査時の結果に基づき必要な箇所の目視及び打音検査

	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
複数年契約	2年契約		2年契約		2年契約		2年契約		2年契約	
■通常全般検査Ⅰ（法令に基づき1回/2年実施）										
1号線（関内～湘南台間）		●		●		●		●		●
3号線（あざみ野～関内間）	●		●		●		●		●	
4号線（中山～日吉間）	●		●		●		●		●	
■特別全般検査（法令に基づき1回/20年実施【トンネル部】）										
1号線（関内～湘南台間）	●	●								
3号線（あざみ野～関内間）	●	●								
4号線（中山～日吉間）										
■通常全般検査Ⅱ										
1号線（関内～湘南台間）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3号線（あざみ野～関内間）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
4号線（中山～日吉間）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

- ・鉄道構築物等維持管理標準(国土交通省鉄道局)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事業費	9,374	13,000				54,122
債務負担設定	13,000					39,000

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 施設課 担当者: 望月・千葉・深堀

(単位:千円)

【 事業内容 】	5年度予算額
<b>3 トンネル内測量委託</b>	

(1 事業目的・内容)

- ・水準測量  
高速鉄道構内に設置してある水準点の測定を順次行います。
- ・内空断面測定  
シールドトンネルの内空断面を測定します。

	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度
<b>■水準測量</b>											
③北新横浜～岸根公園間(特1)		●		●			●			●	
①③横浜～長者町間(特2)	●		●	●	●			●			●
③あざみ野～北新横浜間(A)				●					●		
③岸根公園～横浜間(B)				●					●		
①長者町間～戸塚間(C)	●					●					●
①戸塚～湘南台間(D)	●					●					●
④中山～日吉間(E)	●					●					●
<b>■内空測定</b>											
③大江橋シールド		工事内測定済	●	●(3断面)	●			●			●
③平沼町シールド	●	工事内測定済	●				●			●	
③鶴見川シールド			●				●			●	
①宮元町シールド	●		工事中のため工事内で測定する								●
①関ノ下シールド	●					●					●
④駒林シールド	●					●					●
④高田西シールド	●					●					●
③片倉山岳トンネル	●		●			●			●		●
①下永谷山岳トンネル	●					●					●

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者: 望月、千葉、大川	

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
4 漏水補修工事	

(1 事業目的・内容)

土木構造物や軌道構造物の劣化因子となる漏水の対策として、漏水箇所の区間や位置、漏水量などにより受け樋設置と止水注入を使い分けて対処します。



受け樋設置工



止水注入工

(2 前年度から変更・見直した点)

開業から14年が経過し4号線の劣化箇所が以前より増加したことを考慮し、受け樋の数量を追加します。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事 業 費	10,707					
債務負担設定						

令和5年度 修繕費 事業計画書

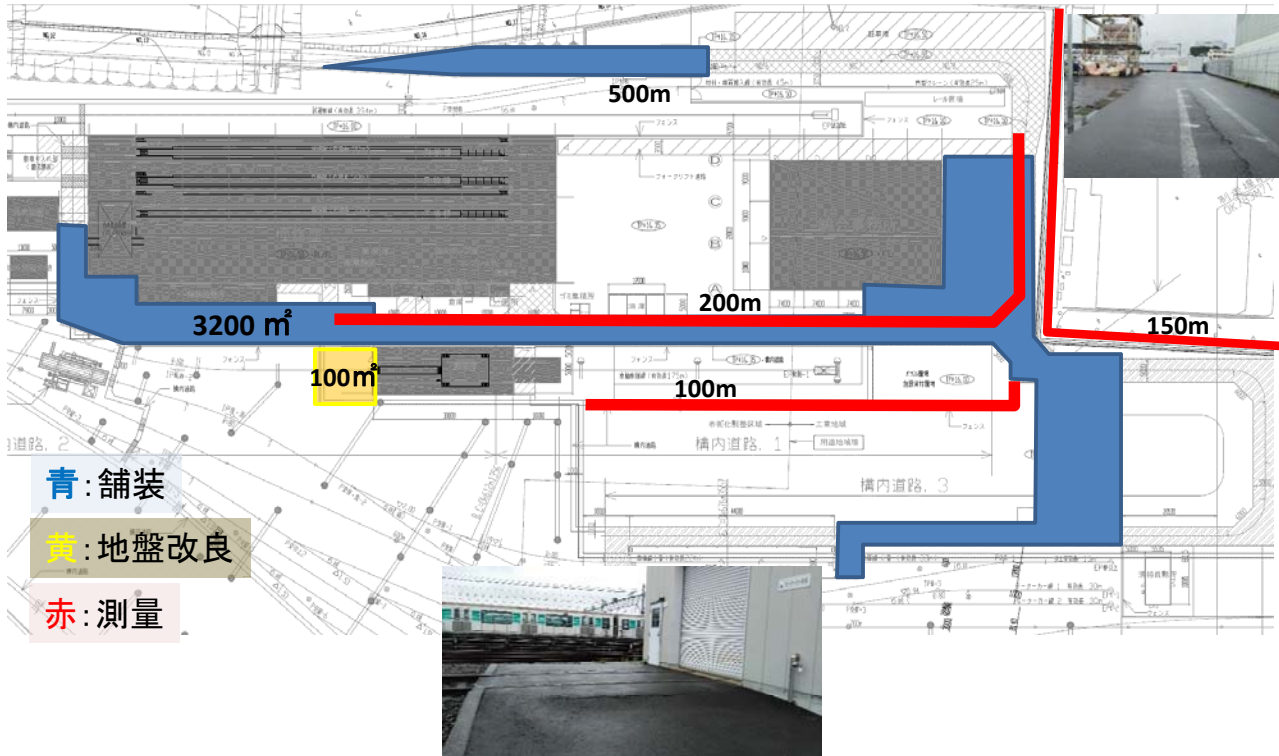
予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費 節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属：施設課 担当者：望月、千葉、大川

(単位:千円)

【 事業 内 容 】	5年度予算額
5 川和車両基地敷地内整備工事	

(1 事業目的・内容)

市営地下鉄4号線開業以来、川和車両基地内では不同沈下が見られます。それによって構内道路や排水溝に不陸が生じ、フォークリフトやアートの安全な通行や、構内の適切な排水が確保されなくなっています。川和車両基地敷地内整備工事に先立ち、現状の基地内のGL(グラウンドレベル)やインバート高さの測量及び、それらに適切な勾配を再整備する設計を委託します。川和車両基地敷地内整備測量・設計委託に基づいて施工し、それらの解消を図ります。



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事業費						
債務負担設定						

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 施設課 担当者: 望月、千葉、滝沢

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
6 鋼構造物塗装補修	

(1 事業目的・内容)

鋼構造物において、表面の塗装が劣化することによる鋼材の腐食等を防ぐため、塗装塗替えの設計を実施します。



▲川和車両基地 門型クレーン

設計委託予定箇所  
・川和車両基地門型クレーン

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

現場より予算要望あり  
クレーン等安全規則 第32条

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事 業 費						9,550
債務負担設定						

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 資産活用課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 濱田、根本	

(単位: 千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減(A-B)
予算額	1,540	1,540	0

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位: 千円)

【事業内容】	5年度予算額
<b>1 高速鉄道事業会計店舗施設等修繕費</b>	
(1 事業目的・内容)	
駅や高架下などに設置している店舗等(令和4年9月時点で104店舗)における突発的な修繕や漏水対応を行うものであり、各店舗の営業に支障をきたさないようにします。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

(単位: 千円)

【事業内容】	5年度予算額
<b>2 新横浜交通ビル建物維持管理・改修工事</b>	
(1 事業目的・内容)	
新横浜交通ビル(以下「交通ビル」という。)は、当局と横浜交通開発株式会社で区分所有をしている建物で、現在地上1階から6階部分を外部事業者テナント貸付しています。 交通ビルは、現在当局所有部分が築39年(昭和58年築)、交通開発所有部分が築34年(昭和63年築)を経過しており、経年劣化による設備等の故障や事故により、交通ビルの入居テナントの営業に支障する恐れがあるため、突発的な設備の故障などに対応できるようにします。 工事の施工については、交通ビルの公有財産賃貸借契約に基づき横浜交通開発株式会社がを行い、費用負担については、「建物維持管理・改修工事に関する覚書の一部を変更する覚書」の費用負担割合に基づき負担します。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	671,560	654,366	17,194

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
1 材料補充事業(営繕分)	1,526

## (1 事業目的・内容)

ブルーラインでの直営作業による修理に必要な作業用具・材料の補充をし、機械設備及び建築施設等の機能を維持します。

## 【主な補充材料】

蓄光誘導標識修理・鉄部補修部ペンキ類・粘着剥離剤・トイレブース部品等

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1,796	1,354	1,645	1,266	1,596	1,526

※実績 ※実績 ※実績 ※実績 ※決算見込

## (2 前年度から変更・見直した点)

## (3 根拠法令・規程、現場の意見等)

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
2 材料補充事業(機械分)	1,652

## (1 事業目的・内容)

ブルーライン駅・車両基地等で発生した設備故障に対し、迅速な復旧作業を行うための直営修理に必要な設備材料を補充し、各設備の機能を回復し、お客様サービスの低下を防止します。  
また、消火栓ホースの耐圧試験の代替として、ホースを購入します。

※購入機材: お客様トイレ用衛生器具類・送風機用Vベルト・制御用電気部品・消火栓ホース等  
各年度実績表

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1,122	951	1,652	1,652
※実績	※実績	※決算見込	

## (2 前年度から変更・見直した点)

## (3 根拠法令・規程、現場の意見等)





令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
4 サイン等製作及び設置業務委託	

(1 事業目的・内容)

駅構内の案内サインについて、旅客サービス維持を目的とし、記載内容の変更や不良箇所の貼り替え等に速やかに対応するため、案内サインの製作、貼付の業務委託を行います。

(千円)			
	R3	R4	R5
BL	1,585	1,075	
GL	119	537	
計	1,704	1,612	

※実績            ※決算見込

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事業内容 】	5年度予算額
5 漏水受樋取付工事	

(1 事業目的・内容)

地下鉄や地上高架下部等では、土木躯体より漏水が発生し、接客障害や重要機器類の故障など営業事故に繋がる恐れがあることから、緊急対応として漏水受樋の取付工事を実施するものです。年度当初に予定数量及び単価を定めた契約を行います。

(参考)実績の推移と令和5年度予算要求額

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
8,764	7,165	14,996	10,228	
※実績	※実績	※実績	※決算見込	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事業費	11,113					
債務負担設定						

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、田中、武藤	

(単位:千円)

【 事業内容 】	5年度予算額												
6 竖排水管清掃委託													
(1 事業目的・内容)													
<p>ブルーライン地下鉄各施設には、土木構築からの漏水やその他排水(湧水等)を処理するための竖排水管が設置されていますが、当該排水の水質や異物等により管の閉塞が進行した場合、駅施設への漏水等の原因となるだけでなく、溜まり水による異臭・蚊等が発生し、お客様や駅設備に対し影響を及ぼします。</p> <p>このため、本委託業務では、特殊清掃機具等を使用した管の詰まり除去や、側溝等の清掃を行うことで、適切な駅排水機能を維持し、お客様や駅施設への障害の低減を図ります。</p>													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,779</td> <td>2,481</td> <td>2,797</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※実績</td> <td>※実績</td> <td>※決算見込</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	2,779	2,481	2,797		※実績	※実績	※決算見込	
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度										
2,779	2,481	2,797											
※実績	※実績	※決算見込											
(2 前年度から変更・見直した点)													
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)													

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目		担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額																					
7 駅施設シャッター等保守点検業務委託																						
(1 事業目的・内容)																						
<p>ブルーライン各施設(32駅・8変電所・2車両基地)の防災シャッター・防火戸・電動トップライト・排煙窓等は、法令により、特に正常な動作が必要とされており、これらの故障を未然に防ぐ目的から定期的な保守点検を委託により実施します。また、当該出入口に設置されている管理シャッターについても、施設開放・閉鎖機能を保持する必要があるため、同様の点検を実施します。</p> <p>○数量内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>点検回数</th> <th>令和5年度予定数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シャッター</td> <td>年1回</td> <td>566か所</td> </tr> <tr> <td>防水シャッター</td> <td>年1回</td> <td>3か所</td> </tr> <tr> <td>電動トップライト</td> <td>年1回</td> <td>2か所</td> </tr> <tr> <td>防火戸</td> <td>年1回</td> <td>83か所</td> </tr> <tr> <td>垂れ壁</td> <td>年1回</td> <td>94か所</td> </tr> <tr> <td>排煙オペレーター</td> <td>年1回</td> <td>243か所</td> </tr> </tbody> </table>		項 目	点検回数	令和5年度予定数量	シャッター	年1回	566か所	防水シャッター	年1回	3か所	電動トップライト	年1回	2か所	防火戸	年1回	83か所	垂れ壁	年1回	94か所	排煙オペレーター	年1回	243か所
項 目	点検回数	令和5年度予定数量																				
シャッター	年1回	566か所																				
防水シャッター	年1回	3か所																				
電動トップライト	年1回	2か所																				
防火戸	年1回	83か所																				
垂れ壁	年1回	94か所																				
排煙オペレーター	年1回	243か所																				
(2 前年度から変更・見直した点)																						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																						

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額								
<b>8 駅施設自動ドア保守点検業務委託</b>	1,969								
(1 事業目的・内容)									
<p>ブルーライン27施設67か所の自動ドアについて、正常な動作を確保し、お客様の挟み込みや閉じ込め等のトラブルを未然に防ぐため、保守点検の委託を行います。</p>									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1,612</td> <td style="text-align: center;">1,750</td> <td style="text-align: center;">1,702</td> <td style="text-align: center;">1,969</td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	1,612	1,750	1,702	1,969
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
1,612	1,750	1,702	1,969						
※実績	※実績	※決算見込							
(2 前年度から変更・見直した点)									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅改良工事等による点検数量変更</li> <li>・ 前年度契約実績に基づく算出方法に見直し</li> </ul>									
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)									

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事業内容 】	5年度予算額
9 駅施設シャッター等修理	5,366

(1 事業目的・内容)

ブルーライン地下鉄各施設(32駅・8変電所・2車両基地)のうち駅施設の出入口管理シャッター・潜り戸・電動トップライト排煙窓等の定期点検結果に基づき、不具合箇所を修理します。

H30	R1	R2	R3	R4	R5
5,242	2,488	5,767	7,967	4,347	5,366
※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
10 駅施設自動ドア修理	919

(1 事業目的・内容)

ブルーライン27施設67か所の自動ドアの定期点検結果に基づき、不具合箇所を修理します。

H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
1,129	581	1,048	0	634	919	919
※実績	※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)



## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、田中、武藤	

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
<b>11 交通局施設保守管理業務委託</b>	
(1 事業目的・内容)  ブルーライン地下鉄各施設(32駅・2車両基地、牛久保厚生会館跡地、横浜駅地下1階店舗(ドコモ、ツタヤ)、中川駅前タクシー乗り場)で発生する突発的な緊急を要する施設修繕、漏水等が発生した場合に迅速に処置を行うため、365日24時間体制でコールセンター業務(電話対応及び現地での一次対応)を行います。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
<p><b>12 交通局施設建築物点検業務委託</b></p> <p>(1 事業目的・内容)</p> <p>ブルーライン地下鉄各施設(32駅・2車両基地)において、建築物の点検(3年に1回)を行い、交通局に報告する業務です。 (建築基準法12条点検を含む。) 令和5年度は以下の施設の点検を行います。</p> <p>あざみ野駅、中川駅、センター北駅、センター南駅、仲町台駅、新羽駅 庚申堀倉庫</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p>	

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、田中、武藤	

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
<b>13 高所サイン・広告枠点検</b>	
(1 事業目的・内容)	
<p>階段の上部などの高所に設置している案内サインや広告枠については、足場等による点検になることから直営での点検が困難です。 万一、落下等した場合には、大きな事故につながるため、外注にて点検を行います。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤
項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
14 駅施設等屋根清掃業務委託	

(1 事業目的・内容)

本業務は、通常点検を行えない変電所、基地等の地下鉄施設や地上部駅舎、各駅出入口等の屋上部について清掃を行うものです。この清掃において、当該部分の排水溝等の塵埃・枯葉・ゴミ等を除去することで、建物屋上部の防水機能の保全が図れるだけでなく、排水障害に起因する重要施設内部や接客部分への漏水を軽減し、地下鉄設備の保護や駅機能の確保を図ります。

[委託内容]

- ・屋上部、屋根部清掃
- ・屋上部、屋根部除草
- ・除草部薬剤散布

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
482	672	672	1,401	
※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)	※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)	※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)	※決算見込	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額			
<b>15 建具更新工事</b>				
(1 事業目的・内容)				
<p>建具更新工事は、各駅その他施設に設置している扉や窓について、腐食の進行や老朽化により、修理対応では調整が不可能となった箇所の更新を行うものです。</p>				
【更新履歴】				
年度	該当施設	か所数	金額(千円)	備考
R1	横浜駅、高島町駅、伊勢佐木長者町駅、舞岡駅、踊場駅、片倉中間換気所	6	12,779	実績
R2	上永谷保守管理所、新羽保守管理所	4	11,462	実績
R3	新羽乗務管理所、岸根公園、弘明寺、三ツ沢下町	5	5,016	実績
R4	上永谷基地、上永谷、高島町	5	9,818	決算見込
R5	高島町、中川	27※		予算

※内21か所はバックセットの更新

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、田中、武藤	

(単位:千円)

【 事業内容 】	5年度予算額
16 シャッター駆動装置等更新その他工事	

## (1 事業目的・内容)

駅構内に設置している防煙・防火シャッターは、火災発生時には煙感知器、熱感知器に連動し、自動降下することで延焼を防止する重要な設備です。これらのシャッターについて、毎年定期点検を実施していますが、経年劣化による不具合の発生箇所がありその都度、調整や応急処置を行っています。しかし、現状では開閉機(モーターを含む駆動に係る装置一式)の部分補修や部品交換が不可能な箇所(構造部)に不具合が見られ、開閉機一式の更新が必要です。不具合を放置した場合、火災発生時などにブレーキが解放せずシャッターが自動降下しない、または通常開いているシャッターがブレーキ故障で火災発生等に関係なく勝手に降下してしまうなど、重大な事故に繋がることから、開閉機の更新工事を行います。

また、建築基準法施行令第112条第14項の改正により、更新の際には火災発生時のシャッター降下時の設備として避難時停止装置(自動閉鎖装置・危害防止用連動中継器・電気式手動閉鎖装置・コードリール・座板スイッチ)の設置が義務付けられましたので、合わせて新設、更新を行います。

なお、令和5年度は港南中央駅(10か所)、舞岡駅(9か所)の計19か所について更新工事を行います。

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
施 設 名	中田(12)	弘明寺(13)	港南中央(10)
	新羽(1)	関内(1)	舞岡(9)
数量(か所)	13	14	19
事 業 費	9,687	12,105	

※実績

※決算見込

## (2 前年度から変更・見直した点)

## (3 根拠法令・規程、現場の意見等)

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、田中、武藤	

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額						
17 横浜駅ほか改修工事							
(1 事業目的・内容)							
<p>老朽化が進み、部分的な補修では対応することができなくなっている市営地下鉄施設の修繕事項を令和5年度にまとめて工事を行います。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事箇所</th> <th>工事内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横浜駅</td> <td>倉庫1・7漏水処置、出入口10漏水処理</td> </tr> <tr> <td>安全教育センター</td> <td>地下倉庫漏水処置</td> </tr> </tbody> </table>		工事箇所	工事内容	横浜駅	倉庫1・7漏水処置、出入口10漏水処理	安全教育センター	地下倉庫漏水処置
工事箇所	工事内容						
横浜駅	倉庫1・7漏水処置、出入口10漏水処理						
安全教育センター	地下倉庫漏水処置						
(2 前年度から変更・見直した点)							
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)							

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当		
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課		
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、田中、武藤		

(単位:千円)

【 事業内容 】	5年度予算額
18 貸店舗区画漏水対応工事	

(1 事業目的・内容)

横浜駅地下1階店舗区画(ドコモ、ツタヤ)及び牛久保変電所内で、漏水が生じており、テナントへ被害が発生しているため、漏水対策工事を行います。  
 なお、本事業については、令和4年度予算(単年度)での執行予定でしたが契約不調となったため、再発注を行い、令和4年度から令和5年度の2カ年で工事を行います。



牛久保変電所



ツタヤ天井裏



ツタヤ天井

(2 前年度から変更・見直した点)

- ・令和4年度 前払い
- ・令和5年度 完成払い

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事業費						18,294
債務負担設定						



## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当		
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課		
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、田中、武藤		

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
19 昇降機保守委託事業(BL)	230,082

## (1 事業目的・内容)

ブルーライン各駅等に設置しているエレベーター・エスカレーターを整備要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、昇降機の機能を常に良好な状態に維持します。  
 なお、昇降機保守点検は、故障発生の際にも即日復旧対応を可能とするフルメンテナンス契約(定期点検のほか補修・緊急対応を含む)とし、お客様へのご不便を軽減させます。

## ○内訳

エレベーター		エスカレーター	
BL32駅+2基地エレベーター点検保守	80	BL27駅エスカレーター点検保守・清掃	125

## ○契約年表(3か年契約)

	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
新羽駅ほか22駅	3年契約	3年契約			3年契約
立場駅ほか2駅 中川駅					
関内駅ほか7駅					
センター南駅ほか9か所 下飯田駅ほか3か所	3年契約		3年契約		
阪東橋駅ほか3か所 北新横浜駅ほか1駅	3年契約			3年契約	
新横浜駅(中央改札分)	2年契約		関内駅ほか7駅に統合		
新横浜駅(第6出入口分)	—	1年契約			
上大岡駅(3, 4号機)	—	1年契約	センター南駅ほか9か所に統合		
エスカレーター清掃	1年契約	1年契約	1年契約	1年契約	1年契約

## (2 前年度から変更・見直した点)

新横浜駅(第6出入口分)、上大岡駅(3, 4号機)の追加

## (3 根拠法令・規程、現場の意見等)

## (4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事業費	205,550	230,082				
債務負担設定	31,924					

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、田中、武藤	

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
20 排水槽その他清掃業務委託事業	

## (1 事業目的・内容)

ブルーライン各駅等に設置している排水槽・汚水槽・受水槽・中水槽・浄化槽を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に  
従い槽清掃及び保守点検を行い、槽の衛生的環境を良好な状態に維持します。

## 内訳

委託件名	設備数	清掃回数
排水槽清掃その他清掃業務委託	59か所	排水槽清掃 5か所(1回/年)
		汚水槽清掃 43か所(2~6回/年)
		中水槽清掃 11か所(1回/年・1回/3年)
受水槽清掃業務委託	9か所	受水槽清掃 9か所(1回/年)

## (2 前年度から変更・見直した点)

下飯田駅浄化槽廃止のため、浄化槽維持管理委託の計上無し  
清掃方法の見直し

## (3 根拠法令・規程、現場の意見等)

汚水槽:「建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」  
受水槽:「建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」、  
「水道法施行規則」、「横浜市簡易専用水道及び小規模受水槽水道における安全で衛生的飲料水の  
確保に関する条例施行規則」  
浄化槽:「浄化槽法」

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額	
21 高速鉄道機械設備等保守委託事業	45,458	
(1 事業目的・内容)		
<p>ブルーライン各駅等に設置している換気・空調設備、給排水給湯等について、定期保守点検を実施し、各設備の機能を常に良好かつ適法状態に維持管理します。</p>		
○内訳		
設備種別	か所数	主な設備及び点検周期
空調設備	34か所	居室系 年2～4回 券売機室系 年4回 駅冷房 年4回+冷凍機運転監視
換気設備	34か所	排気送風機 年2～3回、フィルター 年1回
給排水・給湯設備	35か所	電気温水器、排水ポンプ 年1～2回
(2 前年度から変更・見直した点)		
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)		

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
22 防災設備保守委託事業(BL)	37,716

## (1 事業目的・内容)

ブルーライン各駅等に設置している屋内消火栓・スプリンクラー・排煙等を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、防災設備の機能を常に良好な状態を保ち、万一の火災が発生した場合、確実に作動するよう維持します。

## ○内訳

	場所	内容
防災設備	34か所	屋内外消火栓、スプリンクラー、連結送水管、消火器、泡消火、CO2消火、粉末消火、排煙点検 年2回 各種放水試験、連動試験 年1回 消火栓ホース、連結送水管耐圧試験 3年検査
消火栓ホース収集運搬処分	3~4か所	屋内・屋外消火栓ホースの収集運搬処分

## (2 前年度から変更・見直した点)

## (3 根拠法令・規程、現場の意見等)

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目		担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
<b>23 排水ポンプほか重要設備保守委託事業</b>	
(1 事業目的・内容)	
<p>ブルーライン各駅及び車両基地に設置している、トンネル排水設備や信号機器室空調機等、列車運行に支障する恐れのある重要設備の機能を常時良好な状態に維持管理し、地下鉄の定時運行を確保します。</p>	
○内訳	
設備種別	設備数
重要設備	46か所
<p>主な設備及び点検周期</p> <p>トンネル排水・汚水・雑排水ポンプ 年2回、月1回 信号機器室系空調機 年4回</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンコール対応費用を計上</li> </ul>	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・厚生労働省令「建築物における衛生的環境の維持管理について」</li> </ul>	

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
24 除害施設保守委託事業	12,128

(1 事業目的・内容)

市営地下鉄車両基地に設置されている除害施設(廃液処理装置)であり、工場内排水を横浜市下水道条例の水質基準に適合させるとともに、当該施設の機能維持を十分に発揮させるため保守点検を行います。

委託件名	設置場所
除害施設保守点検業務委託	上永谷車両基地(修繕工場、検車区)、新羽車両基地(検車区)
除害施設廃液水槽清掃業務委託	上永谷、新羽車両基地
除害施設等污泥処分業務委託	上永谷、新羽車両基地

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
25 風水害対策設備保守委託事業	

(1 事業目的・内容)

(保守点検)

ブルーライン各駅等に設置している特殊設備ほかその他設備を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、各設備の機能を常に良好な状態に維持します。

保守点検及び修理委託内訳

	設備数	主な設備及び点検周期
浸水防止機保守点検	4 4 箇所	上大岡から吉野町間通風口 年 1 回
鶴見川防水扉保守点検	2 箇所	新横浜から北新横浜間 4 門 年 2 回
気象観測装置保守点検	4 箇所	地震計、風向風速計、雨量計 年 1 回

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
浸水防止機保守点検		契約			契約予定		
鶴見川防水扉保守点検			契約			契約予定	
気象観測装置保守点検	契約			契約			契約予定
浸水防止機修理委託				契約			

(2 前年度から変更・見直した点)

浸水防止機修理委託のとりやめ

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事 業 費	13,688					
債務負担設定						

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、田中、武藤	

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額								
26 修繕作業費	102,819								
(1 事業目的・内容)									
<p>ブルーライン各駅等に設置しているポンプ類や空調機の故障、またお客さまトイレ等で発生した排水詰りを迅速に解消するための修繕作業を実施し、お客さまサービスの低下を最低限に防止します。</p> <p>主な修繕内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空調機関係: 電装部品類、Vベルト、パッキン等の磨耗部材の交換</li> <li>・送風機関係: Vベルト、ベアリング等の磨耗部材の交換</li> <li>・給排水関係: お客さまトイレ便器等の排水詰まりの復旧・衛生器具の交換</li> </ul> <p>各年度実績表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>88,267</td> <td>104,304</td> <td>92,819</td> <td>102,819</td> </tr> </tbody> </table> <p>※実績 ※実績 ※決算見込</p>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	88,267	104,304	92,819	102,819
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
88,267	104,304	92,819	102,819						
(2 前年度から変更・見直した点)									
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)									



令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤
項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
27 防災設備改修工事	

(1 事業目的・内容)

駅には、各所で発生した火災の延焼を防止するための防火区画が設定されています。その防火区画壁または床を貫通する換気等のダクトには、防火ダンパーを設置することが法令上規定されています。防火ダンパーの多くは、開業当初から設置されているもので定期点検時に調整や応急措置を行ってきましたが、著しい錆の発生が見られ、ダンパー軸が固着している箇所や完全な遮閉ができない箇所があります。よって、防火ダンパー本体の改修工事及び概算修理委託(緊急対応)を行うと共に、改修工事もあわせて行い、万一の火災発生時に延焼の拡大にならないよう安全を確保します。

防火ダンパー更新計画

駅名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
あざみ野駅		工事		
岸根公園駅				
三ツ沢下町駅			設計	工事
横浜駅				
新横浜中間			工事	
下飯田駅・立場駅	設計		工事	
湘南台駅				
工事		48,404	46,222	
設計	5,676	0	1,780	0
小計	5,676	48,404	48,002	

防火ダンパー修理計画

駅名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
湘南台駅～あざみ野駅		概算修理	概算修理	概算修理
小計	0	5,500	5,455	

合計	11,352	102,308	53,457	
----	--------	---------	--------	--

決算見込

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位: 千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減(A-B)
予算額	235,534	173,645	61,889

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

(単位: 千円)

【事業内容】	5年度予算額
1 材料補充事業(営繕分)	182

## (1 事業目的・内容)

グリーンラインでの直営作業による修理に必要な作業用具・材料の補充をし、機械設備及び建築施設等の機能を維持します。

## 【主な補充材料】

蓄光誘導標識修理・鉄部補修部ペンキ類・粘着剥離剤・トイレブース部品等

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
288	74	169	188	201	182

※実績

※実績

※実績

※実績

※決算見込

## (2 前年度から変更・見直した点)

## (3 根拠法令・規程、現場の意見等)

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
2 材料補充事業(機械分)	168

(1 事業目的・内容)

グリーンライン駅・車両基地等で発生した設備故障に対し、迅速な復旧作業を行うための直営修理に必要な設備材料を補充し、各設備の機能を回復し、お客様サービスの低下を防止します。

※購入機材: お客様トイレ用衛生器具類・送風機用Vベルト・制御用電気部品等

各年度実績表

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
274	0	168	168

※実績

※実績

※決算見込

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)



## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
--------	--------

## 4 サイン等製作及び設置業務委託

## (1 事業目的・内容)

駅構内の案内サインについて、旅客サービス維持を目的とし、記載内容の変更や不良箇所の貼り替え等に速やかに対応するため、案内サインの製作、貼付の業務委託を行います。

(千円)

	R3	R4	R5
BL	1,004	1,075	
GL	501	537	
計	1,505	1,612	

※決算見込

## (2 前年度から変更・見直した点)

## (3 根拠法令・規程、現場の意見等)



## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、田中、武藤	

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
6 竖排水管清掃委託	

## (1 事業目的・内容)

グリーンライン地下鉄各施設には、土木構築からの漏水やその他排水(湧水等)を処理するための竖排水管が設置されていますが、当該排水の水質や異物等により管の閉塞が進行した場合、駅施設への漏水等の原因となるだけでなく、溜まり水による異臭・蚊等が発生し、お客様や駅設備に対し影響を及ぼします。

このため、本委託業務では、特殊清掃機具等を使用した管の詰まり除去や、側溝等の清掃を行うことで、適切な駅排水機能を維持し、お客様や駅施設への障害の低減を図ります。

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1,648	1,618	1,827	

※実績

## (2 前年度から変更・見直した点)

## (3 根拠法令・規程、現場の意見等)

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
7 駅施設シャッター等保守点検業務委託	

(1 事業目的・内容)

グリーンライン各施設(8駅・1変電所・1車両基地)の防災シャッター・防火戸・電動トップライト・排煙窓等は、法令により、特に正常な動作が必要とされており、これらの故障を未然に防ぐ目的から定期的な保守点検を委託により実施します。また、当該出入口に設置されている管理シャッターについても、施設開放・閉鎖機能を保持する必要があるため、同様の点検を実施します。

○数量内訳

項 目	点検回数	令和5年度予定数量
シャッター	年1回	137か所
電動トップライト	年1回	0か所
防火戸	年1回	21か所
垂れ壁	年1回	12か所
排煙オペレーター	年1回	18か所

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)



## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額								
<b>8 駅施設自動ドア保守点検業務委託</b>	682								
(1 事業目的・内容)									
<p>グリーンライン10施設22か所の自動ドアについて、正常な動作を確保し、お客様の挟み込みや閉じ込め等のトラブルを未然に防ぐため、保守点検の委託を行います。</p>									
<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">令和2年度</td> <td style="text-align: center;">令和3年度</td> <td style="text-align: center;">令和4年度</td> <td style="text-align: center;">令和5年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">672</td> <td style="text-align: center;">666</td> <td style="text-align: center;">714</td> <td style="text-align: center;">682</td> </tr> </table>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	672	666	714	682
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
672	666	714	682						
※実績	※実績	※決算見込							
(2 前年度から変更・見直した点)									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅改良工事等による点検数量変更</li> <li>・ 前年度契約実績に基づく算出方法に見直し</li> </ul>									
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)									

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額																		
9 駅施設シャッター等修理	377																		
(1 事業目的・内容)																			
<p>グリーンライン地下鉄各施設(10駅・3変電所・1車両基地)のうち駅施設の出入口管理シャッター・潜り戸・電動トップライト排煙窓等の定期点検結果に基づき、不具合箇所を修理します。</p>																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">699</td> <td style="text-align: center;">91</td> <td style="text-align: center;">494</td> <td style="text-align: center;">223</td> <td style="text-align: center;">431</td> <td style="text-align: center;">377</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">※実績</td> <td style="text-align: center;">※実績</td> <td style="text-align: center;">※実績</td> <td style="text-align: center;">※実績</td> <td style="text-align: center;">※決算見込</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	H30	R1	R2	R3	R4	R5	699	91	494	223	431	377	※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込		
H30	R1	R2	R3	R4	R5														
699	91	494	223	431	377														
※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込															
(2 前年度から変更・見直した点)																			
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																			

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
10 駅施設自動ドア修理	88

(1 事業目的・内容)

グリーンライン10施設22か所の自動ドアの定期点検結果に基づき、不具合箇所を修理します。

H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
44	87	1,315	88	435	88	88
※実績	※実績	※実績	※実績	※実績	※決算見込	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
11 交通局施設保守管理業務委託	

## (1 事業目的・内容)

グリーンライン地下鉄各施設(10駅・1車両基地)で発生する突発的な緊急を要する施設修繕、漏水等が発生した場合に迅速に処置を行うため、365日24時間体制でコールセンター業務(電話対応及び現地での一次対応)を行います。

## (2 前年度から変更・見直した点)

## (3 根拠法令・規程、現場の意見等)

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
12 交通局施設建築物点検業務委託	

## (1 事業目的・内容)

グリーンライン地下鉄各施設(10駅・1車両基地)において、建築物の点検(3年に1回)を行い、交通局に報告する業務です。  
(建築基準法12条点検を含む。)  
令和4年度は以下の施設の点検を行います。

中山駅、川和町駅、都筑ふれあいの丘駅、センター南駅、センター北駅、北山田駅、東山田駅、高田駅  
川和車両基地

## (2 前年度から変更・見直した点)

## (3 根拠法令・規程、現場の意見等)

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
--------	--------

## 13 高所サイン・広告枠点検

(1 事業目的・内容)

階段の上部などの高所に設置している案内サインや広告枠については、足場等による点検になることから直営での点検が困難です。万一、落下等した場合には、大きな事故につながるため、外注にて点検を行います。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 節・細節：33 建物修繕費	項：01 営業費用 目：10 線路保存費 所属：建築課 担当者：横田、田中、武藤

(単位：千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
14 駅施設等屋根清掃業務委託	173

(1 事業目的・内容)

本業務は、通常点検を行えない変電所、基地等の地下鉄施設や地上部駅舎、各駅出入口等の屋上部について清掃を行うものです。この清掃において、当該部分の排水溝等の塵埃・枯葉・ゴミ等を除去することで、建物屋上部の防水機能の保全が図れるだけでなく、排水障害に起因する重要施設内部や接客部分への漏水を軽減し、地下鉄設備の保護や駅機能の確保を図ります。

[委託内容]

- ・屋上部、屋根部清掃
- ・屋上部、屋根部除草
- ・除草部薬剤散布
- ・ゴミ等運搬・処分

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
36	33	173	173	173
※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)	※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)	※実績 (ゴミ等運搬・処分含まず)	※決算見込	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、田中、武藤	

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
--------	--------

## 15 中山駅ほか改修工事

## (1 事業目的・内容)

老朽化が進み、部分的な補修では対応することができなくなってきた各駅の修繕事項を令和5年度にまとめて工事を行います。

工事箇所	工事内容
中山駅	出口1.出口2側溝改修
高田駅	B2F側溝漏水対策
北山田駅	出口1床湧水対策



北山田駅 床湧水状況

## (2 前年度から変更・見直した点)

## (3 根拠法令・規程、現場の意見等)



令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤
項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	

(単位:千円)

【 事業内容 】	5年度予算額
16 昇降機保守委託事業 (GL)	

(1 事業目的・内容)

グリーンライン各駅等に設置しているエレベーター・エスカレーターを整備要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、昇降機の機能を常に良好な状態に維持します。  
 なお、昇降機保守点検は、故障発生の際にも即日復旧対応を可能とするフルメンテナンス契約(定期点検のほか補修・緊急対応を含む)とし、お客様へのご不便を軽減させます。

○内訳

エレベーター		エスカレーター	
項目	台数	項目	台数
GL10駅エレベーター点検保守	21	GL10駅エスカレーター点検保守・清掃	46

○契約年表

	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
新羽駅ほか22駅	3年契約		3年契約		3年契約
エスカレーター清掃	1年契約	1年契約	1年契約	1年契約	1年契約

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事業費	73,447					
債務負担設定						

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
17 排水槽その他清掃業務委託	

(1 事業目的・内容)

グリーンライン各駅等に設置している排水槽・汚水槽・受水槽・中水槽・浄化槽を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に  
従い槽清掃及び保守点検を行い、槽の衛生的環境を良好な状態に維持します。

内訳

委託件名	設備数	清掃回数
排水槽清掃その他清掃業務委託	10か所	汚水槽清掃 10か所(1回/年)
受水槽清掃業務委託	-	なし

(2 前年度から変更・見直した点)

清掃方法の見直し

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

汚水槽:「建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
18 高速鉄道機械設備等保守委託事業	9,930

(1 事業目的・内容)

グリーンライン各駅等に設置している換気・空調設備、給排水給湯等について、定期保守点検を実施し、各設備の機能を常に良好かつ適法な状態に維持管理します。

○内訳

設備種別	か所数	主な設備及び点検周期
空調設備	11か所	居室系 年2～4回 券売機室系 年4回 駅冷房 年2回+冷凍機運転監視
換気設備	11か所	排気送風機 年2～3回、フィルター 年1回
給排水・給湯設備	9か所	電気温水器、排水ポンプ 年1～2回

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事業内容 】	5年度予算額
19 防災設備保守委託事業 (GL)	

(1 事業目的・内容)

グリーンライン各駅等に設置している屋内消火栓・スプリンクラー・排煙等を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、防災設備の機能を常に良好な状態を保ち、万一の火災が発生した場合、確実に作動するよう維持します。

○内訳

	設置場所	主な設備及び点検周期
防災設備	9か所	屋内外消火栓、スプリンクラー、連結送水管、消火器、粉末消火、排煙、防火シャッター、年2回各種放水試験 年1回

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
--------	--------

## 20 排水ポンプほか重要設備保守委託事業

## (1 事業目的・内容)

グリーンライン各駅及び車両基地に設置している、トンネル排水設備や信号機器室空調機等、列車運行に支障する恐れのある重要設備の機能を常時良好な状態に維持管理し、地下鉄の定時運行を確保します。

## ○内訳

設備種別	設備数	主な設備及び点検周期
重要設備	11か所	トンネル排水・汚水・雑排水ポンプ 年2回、月1回 信号機器室系空調機 年4回

## (2 前年度から変更・見直した点)

オンコール対応費用を計上

## (3 根拠法令・規程、現場の意見等)

・厚生労働省令「建築物における衛生的環境の維持管理について」

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
21 除害施設保守委託事業	3,380

(1 事業目的・内容)

市営地下鉄車両基地に設置されている除害施設(廃液処理装置)であり、工場内排水を横浜市下水道条例の水質基準に適合させるとともに、当該施設の機能維持を十分に発揮させるため保守点検を行います。

委託件名	設置場所
除害施設保守点検業務委託	川和車両基地(検修区)
除害施設廃液水槽清掃業務委託	川和車両基地
除害施設等汚泥処分業務委託	川和車両基地

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 建築課 担当者: 横田、田中、武藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
22 風水害対策設備保守委託事業	1,611

(1 事業目的・内容)

(保守点検)

グリーンライン各駅等に設置している特殊設備ほかその他設備を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、各設備の機能を常に良好な状態に維持します。

保守点検

	設備数	主な設備及び点検周期
気象観測装置保守点検	1か所	地震計、風向風速計、雨量計 年1回

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
気象観測装置保守点検	契約	→	→	→	契約	→	契約予定

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事 業 費	1,646	1,611	1,146			4,403
債務負担設定	2,757					2,757

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、田中、武藤	

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
23 修繕作業費	26,261

## (1 事業目的・内容)

グリーンライン各駅等に設置しているポンプ類や空調機の故障、またお客さまトイレ等で発生した排水詰りを迅速に解消するための修繕作業を実施し、お客さまサービスの低下を最低限に防止します。

## 主な修繕内容

- ・空調機関係: 電装部品類、Vベルト、パッキン等の磨耗部材の交換
- ・送風機関係: Vベルト、ベアリング等の磨耗部材の交換
- ・給排水関係: お客さまトイレ便器等の排水詰まりの復旧・衛生器具の交換・汚水ポンプの分解修理

## 各年度実績表

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
20,053	27,455	26,261	26,261

※実績 ※実績 ※決算見込

## (2 前年度から変更・見直した点)

## (3 根拠法令・規程、現場の意見等)



## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 横田、田中、武藤	

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
24 防災設備改修工事	

## (1 事業目的・内容)

駅には、各所で発生した火災の延焼を防止するための防火区画が設定されています。その防火区画壁または床を貫通する換気等のダクトには、防火ダンパーを設置することが法令上規定されています。防火ダンパーの多くは、開業当初から設置されているもので定期点検時に調整や応急措置を行ってきましたが、著しい錆の発生が見られ、ダンパー軸が固着している箇所や完全な遮閉ができない箇所があります。よって、防火ダンパー本体の改修工事及び概算修理委託(緊急対応)を行うと共に、改修工事もあわせて行い、万一の火災発生時に延焼の拡大にならないよう安全を確保します。

## 防火ダンパー更新計画

駅名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
高田駅		設計	工事
工事	0	0	
設計	0	5,992	0
小計	0	0	

## 防火ダンパー修理計画

駅名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目吉駅～中山駅	概算修理	概算修理	概算修理
小計	826	5,344	

合計	826	11,336	
----	-----	--------	--

決算見込

## (2 前年度から変更・見直した点)

工事の実施

## (3 根拠法令・規程、現場の意見等)

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	目：10 線路保存費	所属：上永谷保守管理所	
節・細節：39 その他修繕費			担当者：野口	

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	298	250	48

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
1 上永谷施設区庁用車 車検・法定点検	170
(1 事業目的・内容)	
<p>応急車及び庁用車の法令に基づく車両検査を行うものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国土交通省令に基づく点検</li> <li>車検及び法定点検 2台(応急車1台・庁用車1台)</li> </ul>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
2 上永谷施設区庁用車 修理費	120
(1 事業目的・内容)	
<p>庁用車を修理する費用。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
3 上永谷施設区洗濯機乾燥機 修理費	8
(1 事業目的・内容)	
<p>4～5年使用している洗濯機乾燥機の故障時に修理する費用。</p> <p>乾燥機1台(電気区共有按分)</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 新羽保守管理所 担当者: 高橋

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	1,215	1,229	△ 14

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額																																				
1 自動車点検整備 施設区	624																																				
(1 事業目的・内容)																																					
<p>応急車の法令に基づく車両検査を行うものです。 国土交通省令に基づく点検</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>車 名</th> <th>車検周期</th> <th>6ヶ月点検</th> <th>12ヶ月点検</th> <th>車検</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エキスパート 400せ3518</td> <td>1年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>キャラバン 800つ19</td> <td>1年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高所作業車 800そ5798</td> <td>2年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高所作業車クレーン部 デュトロ</td> <td>毎年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">624</td> </tr> </tbody> </table>		車 名	車検周期	6ヶ月点検	12ヶ月点検	車検	計	エキスパート 400せ3518	1年					キャラバン 800つ19	1年					高所作業車 800そ5798	2年					高所作業車クレーン部 デュトロ	毎年					合 計					624
車 名	車検周期	6ヶ月点検	12ヶ月点検	車検	計																																
エキスパート 400せ3518	1年																																				
キャラバン 800つ19	1年																																				
高所作業車 800そ5798	2年																																				
高所作業車クレーン部 デュトロ	毎年																																				
合 計					624																																
(2 前年度から変更・見直した点)																																					
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																																					

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額				
2 自動車修理 施設区	50				
(1 事業目的・内容)					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>自動車修理</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車修理 随時</td> <td style="text-align: center;">50</td> </tr> </tbody> </table>		自動車修理	計	自動車修理 随時	50
自動車修理	計				
自動車修理 随時	50				
(2 前年度から変更・見直した点) なし					
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)					

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額																														
3 自動車点検整備 設備区	366																														
(1 事業目的・内容)																															
<p>応急車の法令に基づく車両検査を行うものです。 国土交通省令に基づく点検</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>車 名</th> <th>車検周期</th> <th>6ヶ月点検</th> <th>12ヶ月点検</th> <th>車検</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エブリイ 480て9602</td> <td>2年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>キャラバン 400ふ4335</td> <td>1年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボンゴ 400ほ1572</td> <td>1年</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">366</td> </tr> </tbody> </table>		車 名	車検周期	6ヶ月点検	12ヶ月点検	車検	計	エブリイ 480て9602	2年					キャラバン 400ふ4335	1年					ボンゴ 400ほ1572	1年					合 計					366
車 名	車検周期	6ヶ月点検	12ヶ月点検	車検	計																										
エブリイ 480て9602	2年																														
キャラバン 400ふ4335	1年																														
ボンゴ 400ほ1572	1年																														
合 計					366																										
(2 前年度から変更・見直した点)																															
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)																															

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 新羽保守管理所 担当者: 高橋

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
4 自動車修理 設備区	80
(1 事業目的・内容)	
自動車修理	計
自動車修理 随時	80
(2 前年度から変更・見直した点) なし	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
5 機器類修理 設備区	95
(1 事業目的・内容)	
機器類修理	計
酸素欠乏等の危険個所測定器の校正 随時	95
(2 前年度から変更・見直した点) なし	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 川和保守管理所	
節・細節: 39 その他修繕費			担当者: 長谷川・高野	

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減(A-B)
予算額	500	660	△ 160

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
1 自動車点検整備・修理	500
(1 事業目的・内容)	
<p>庁用車について、法令に基づく車両検査や法定点検の実施及び故障修理に必要な費用 非常用発煙筒の更新とタイヤ交換 車検該当年の保有庁用車</p> <p>・アトラス(800そ7025) ・キャラバン(400み1270)</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
R5年度車検対象外の車あり	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 39 その他修繕費			担当者: 内田、大池	

(単位: 千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減(A-B)
予算額		55,802	

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位: 千円)

【事業内容】	5年度予算額
1 材料補充	110
(1 事業目的・内容)	
緊急で必要になった材料の購入、及び修理費用	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 施設課 担当者: 内田、大池

(単位:千円)

【事業内容】	5年度予算額
<b>2 自動車点検整備等</b>	574
(1 事業目的・内容) フォークリフト等の法定点検及び緊急修理を行うものです。 ・厚生労働省令に基づく点検 特定自主点検 フォークリフト 2台 ・フォークリフトの緊急修理費	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 施設課 担当者: 内田、山田

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
3 工車用車両点検整備等	200,106

(1 事業目的・内容)

工車用車両の性能低下等は、重大な事故の原因となるほか、運転阻害を発生させる原因となるため、点検整備を行います。

- ・工車用車両分解整備(オーバーホール):原則6年周期
  - ・保守用車両修理及び改造:15tロ及び作業台車の高圧ホース劣化による交換
  - ・工車用車両年次点検整備(乙検):年1回
  - ・工車用車両ブレーキ調整:制輪子のストロークが規定値以下に摩耗後、随時交換
  - ・工車用車両修理:突発的な故障時の修理に対応
  - ・工車用車両クレーン自主点検:○型モーターカーのクレーンの自主点検
- 積算(単価及び数量は実績による)

オーバーホールは以下の予定表に従い行う。

OH:オーバーホール(分解整備)数字はその車両のオーバーホールの通算回数(○数字は前回OHから経過年数)

種別	型番	R5までの使用年数	R4	R5	R6	R7	R8
モーターカー A型	A-6	32年	⑥	⑦	廃車予定		
	A-7	32年	⑤	⑥	⑦	廃車予定	
	A-8	32年	⑧	廃車予定			
	A-10	-年		納車予定	②	③	④
	A-11	-年			納車予定	②	③
	A-12	-年				納車予定	②
モーターカー C型	C-5	17年	⑤	⑥	OH3		
	C-7	13年	OH2				
	C-8	12年	②	③	④	⑤	OH2
	C-9	11年	⑤	⑥	OH2		
	C-10	7年	⑥	OH1			
	C-11	7年	⑥	OH1			
	C-12	3年	③	④	⑤	OH1	
	C-13	3年	③	④	⑤	OH1	
作業台車	No.7	13年					
	No.8	11年					
	No.9	8年					
	No.10	7年					
	No.11	5年					
	No.12	5年					
軌道清掃車(温水洗浄)	No.3	3年	②	③	④	⑤	OH1
	No.3	6年	⑥	OH1			
	ダンプロ	D-10,11,12	26年				
	レール運搬車	TR-4,5,6	9年				
軌道検測車	B-Track	10年	②	③	④	⑤	OH2
マルチプルタイタンパー	ブラッサ	8年	⑦	OH1			

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事業費	54,238	200,106				
債務負担設定						



令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 施設課 担当者: 内田、大池

(単位:千円)

【 事業内容 】	5年度予算額					
4 その他機器点検整備等	202					
(1 事業目的・内容)						
直営作業等で使用する測量機器や計測機器類の点検、校正費用 水準測定器、列車動揺測定器、自動塗油装置点検整備						
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
(4 年次表)						
	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事 業 費	196	202				
債務負担設定						



令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 施設課 担当者: 内田、大池

(単位: 千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	9,653	158,500	△ 148,847

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

(単位: 千円)

【 事業内容 】	5年度予算額
1 材料補充	110

(1 事業目的・内容)

緊急で必要になった材料の購入、及び修理費用

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事 業 費	121	110				
債務負担設定						

## 令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 施設課 担当者: 内田、大池

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額					
2 自動車点検整備等	260					
(1 事業目的・内容)						
<p>フォークリフト等の法定点検及び緊急修理を行うものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・厚生労働省令に基づく点検 <ul style="list-style-type: none"> <li>特定自主点検 フォークリフト 1台</li> </ul> </li> <li>・フォークリフトの緊急修理費</li> </ul>						
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
(4 年次表)						
	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事 業 費	260	260				
債務負担設定						

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 施設課 担当者: 内田、山田

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	5年度予算額
3 工車用車両点検整備等	7,147

(1 事業目的・内容)

工車用車両の性能低下等は、重大な事故の原因となるほか、運転阻害を発生させる原因となるため、点検整備を行います。

- ・工車用車両分解整備(オーバーホール):原則6年周期
- ・工車用車両年次点検整備(乙検):年1回
- ・工車用車両ブレーキ調整:制輪子のストロークが規定値以下に摩耗後、随時交換
- ・工車用車両修理:突発的な故障時の修理に対応
- ・工車用車両クレーン自主点検:C型モーターカーのクレーンの自主点検

○積算(単価及び数量は実績による)

オーバーホールは以下の予定表に従い行う。(R5年度は計画しておりません。)

OH:オーバーホール(分解整備)数字はその車両のオーバーホールの通算回数(○数字は前回OHから経過年数)

種別	型番	R5までの使用年数		R4	R5	R6	R7	R8
モーターカーA型	A-9	14	年	⑤	⑥	OH2		
モーターカーC型	C-6	18	年	④	⑤	⑥	OH3	
作業台車	No.6	15	年					
軌道清掃車	No.1	16	年	⑤	⑥	⑦	⑧	OH2
軌道検測車	G-Track	16	年	OH2				

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事業費	156,027	7,147				
債務負担設定						

令和5年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費 節・細節：39 その他修繕費	所属：施設課 担当者：内田、大池

(単位:千円)

【 事業内容 】	5年度予算額
4 その他機器点検整備等	2,136

(1 事業目的・内容)

直営作業等で使用する測量機器や計測機器類の点検、校正費用

- ・水準測量器、列車動揺測定器、摩擦調整材塗布装置の点検
- ・自動塗油装置点検整備
- ・レール断面測定器の校正、修理
- ・ギャップゲージ調整
- ・測定機器の調整

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	4年度予算	5年度予算	6年度予定	7年度予定	8年度以降	総 額
事業費	2,092	2,136				
債務負担設定						

## 令和5年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費	所属：総務課 担当者名：橋本

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減 A - B
予算額	160	160	0

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

## 【積算内容】

## (1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	160	再生紙の購入
合 計	160	

## (2 編成するにあたっての考え方)

## (3 新規項目・主要事業等)

令和5年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用	所属: 総務課
目: 10 線路保存費	担当者名: 橋本

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減 A - B
予算額	90	90	0

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
49 備用品費	90	再生紙の購入
合 計	90	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)



令和5年度 経費 事業計画書

予 算 科 目		担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	所属: 人事課
目: 10 線路保存費		担当者名: 小泉

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減 A - B		
予算額	2,850	3,849	△ 999	<input type="checkbox"/>	ブルーライン
				<input type="checkbox"/>	グリーンライン
				<input type="radio"/>	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
50 被服費	2,850	新規採用者、異動・転入者、定期貸与対象者への制服の貸与
合計	2,850	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和5年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費	所属： 人事課 担当者名： 小泉

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減 A - B
予算額	642	642	0

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
63 委託料	642	空気環境測定(上永谷保守管理所・新羽保守管理所)、身体機能検査(上永谷施設区・新羽施設区)
合 計	642	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和5年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 人事課 担当者名: 小泉

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減 A - B
予算額	153	153	0

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
63 委託料	153	空気環境測定(川和保守管理所)、身体機能検査(川和施設区)
合 計	153	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和5年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費      項: 01 営業費用	所属: 資産活用課
目: 10 線路保存費	担当者名: 金子、田口、中込

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減 A - B	
予算額	15	14	1	<input type="radio"/> ブルーライン <input type="radio"/> グリーンライン <input type="radio"/> 共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
57 通信運搬費	11	旧牛久保厚生会館ケーブルネット使用料
68 保険料	4	旧牛久保厚生会館に係る市有物件災害共済会保険料
合 計	15	

(2 編成するにあたっての考え方)

令和3年度決算、令和4年度決算見込等をもとに計上

(3 新規項目・主要事業等)

令和5年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費      項：01 営業費用 目：10 線路保存費	所属： 上永谷保守管理所 担当者名： 野口

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減 A - B		○ ブルライン
予算額	8,765	7,027	1,738		グリーンライン
					共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
42 油脂系屑費	1,260	MC燃料(軽油)、レール清掃車ボイラー燃料(灯油)、保守用ウエス ほか
45 自動車燃料費		緊急自動車・庁用車用ガソリン及び軽油(軽油引取税)
49 備用品費	2,064	共通・小額物品、テキスト代、作業用雑貨・新採用備品、雪害対策用備品等
51 光熱水費	1,641	ガス料金、上・下水道料金、灯油(雪害対策用)
56 旅費	214	市内・市外出張旅費、立会検査旅費、各種技能・資格講習旅費
57 通信運搬費	163	電話料金、切手代
63 委託料	1,306	事務所清掃費、産業廃棄物処分費
64 手数料	404	各種技能・資格講習費、振込手数料、印紙代
65 賃借料	968	寝具賃借料、複写サービス
68 保険料		緊急自動車・庁用車任意保険料、自賠責保険料
73 自動車重量税	40	緊急自動車・庁用車自動車重量税
96 雑費	120	有料駐車場代
合 計	8,765	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和5年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費    項：01 営業費用 目：10 線路保存費	所属：新羽保守管理所 担当者名：高橋

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減 A - B
予算額	18,108	15,941	2,167

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
42 油脂糸屑費	557	軽油、灯油、タオルウエス
45 自動車燃料費		庁用車用ガソリン、軽油
49 備用品費	2,490	小額物品、事務及び作業用備品、消耗品、工具類
51 光熱水費	5,530	ガス・上下水道使用料金
56 旅費	310	市外・市内出張、各種講習・研修、立会検査等出張旅費
57 通信運搬費	533	電話料金、切手代
60 負担金	39	高圧ガス協会年会費
63 委託料	2,898	建物清掃、産業廃棄物処理委託
64 手数料	643	各種講習・研修受講料、庁用車車検印紙代
65 賃借料	2,826	寝具リース、複写サービス
68 保険料		庁用車自賠責・任意保険料
73 自動車重量税	136	庁用車重量税
96 雑費	477	有料駐車場利用料
合 計	18,108	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和5年度 経費 事業計画書

予算科目	担当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用	所属：新羽保守管理所
目：10 線路保存費	担当者名：高橋

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減 A - B
予算額	110	120	△ 10

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
64 手数料	110	高圧ガス検査費
合計	110	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和5年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費      項：01 営業費用 目：10 線路保存費	所属：川和保守管理所 担当者名：長谷川・高野

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減 A - B
予算額	7,545	7,639	△ 94

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
42 油脂糸屑費	776	軽油、ウエス
45 自動車燃料費		庁用車3台分燃料
49 備用品費	2,065	小額物品、共通物品、工具類等
51 光熱水費	1,244	水道代、白灯油
56 旅費	264	出張旅費
57 通信運搬費	126	電話料金、切手代等
63 委託料	1,102	建物清掃委託、産廃収集運搬及び処理等
64 手数料	169	各種講習会受講料及び各種免状交付料
65 賃借料	944	寝具及び複写機賃借料
68 保険料		庁用車自賠責保険料及び任意保険料
73 自動車重量税	40	庁用車自動車重量税
96 雑費	10	有料駐車場代
合 計	7,545	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)



令和5年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者名: 洞

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減 A - B		
予算額	60,348	57,647	2,701		<input type="radio"/> ブルライン <input type="radio"/> グリーンライン <input type="radio"/> 共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
49 備用品費	9	自主管理作業責任者講習 備品
60 負担金	740	道路管理システム利用料金、構造物支援システム運営協議会負担金ほか
63 委託料	52,890	除草作業、軌道管理システム保守管理業務ほか
68 保険料	6,633	建物総合損害保険料、公営地下鉄土木構造物保険
96 雑費	76	自動車借上げ費用(個人分)
合 計	60,348	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

令和5年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費      項：01 営業費用	所属： 施設課
目：10 線路保存費	担当者名： 洞

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減 A - B
予算額		13,859	

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	3	自主管理作業責任者講習 備品
60 負担金	262	道路管理システム利用料金、構造物支援システム運営協議会負担金ほか
63 委託料		除草作業、軌道管理システム保守管理業務
68 保険料	2,118	公営地下鉄土木構造保険
96 雑費	24	自動車借上げ費用(個人分)
合 計		

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)



令和5年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費	所属： 建築課 担当者名： 横田、田中、武藤

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減 A - B	○ ブルライン
予算額		42,988		グリーンライン
				共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	110	非常機材補充事業
60 負担金		野毛ちかみちエスカレーター1基更新(道路局所管)費用負担金
63 委託料	974	煙突アスベスト調査委託、蒔田駅アスベスト調査委託費、非常機材点検委託
合 計		

(2 編成するにあたっての考え方)

平成27年度に蒔田駅のアスベスト封じ込め補修を行いました。その後の封じ込め劣化の可能性があるので、駅舎内のアスベストの浮遊量の測定調査を実施します。車両基地、変電所に関しては、平成29年度、30年度に煙突用断熱材にアスベスト含有調査を行った結果、アスベストが検出された箇所において、煙突付近のアスベスト浮遊濃度の測定調査を委託します。測定か所数は、令和4年度と同様です。

(3 新規項目・主要事業等)

・煙突アスベスト測定委託		・蒔田駅アスベスト測定委託	
【煙突調査箇所】		【蒔田駅調査箇所】	
測定箇所	か所数	測定箇所	か所数
上永谷車両基地	4(煙突2本)	ホーム	4
片倉変電所	2(煙突1本)	コンコース	3

○道路局より野毛ちかみちB1階と市営地下鉄桜木町駅改札階を結ぶ4基のエスカレーターの更新を行う旨の連絡があり、協定により更新費用を負担します。R5年度に1基の更新工事を予定。



## 令和5年度 経費 事業計画書

予 算 科 目		担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	所属: 建設改良課
目: 10 線路保存費		担当者名: 今野、吉本

(単位:千円)

	5年度 A	4年度 B	増△減 A - B
予算額	1,620	3,158	△ 1,538

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

## 【積算内容】

## (1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
63 委託料	1,620	特別調査、備品処理費
合 計	1,620	

## (2 編成するにあたっての考え方)

## (3 新規項目・主要事業等)